

平成26度 茨城新聞社杯

第42回 茨城県ミニバスケットボール選手権大会(女子決勝)

チーム名		8		5		チーム名
並 木	38	10	vs	4	46	岩井第一
		10		16		
		10		21		

1Q	<p>岩井第一#9のゴール下, バスカンで先制。並木も#5のミドルシュートを決め一進一退の攻防が続く。 その後, 両チームともDFを頑張り得点を与えず時間だけが経過。終了間際に並木#5のミドルシュートが決まり, 並木3点リードで1Q終了。</p>
2Q	<p>並木プレスDF, 岩井ゾーンDFでスタート。両チームともシュートが決まらず時間だけが経過。 残り時間4分を切り, 岩井第一#4のシュートで1点差まで詰め寄るが, 並木#4, #14がミドルシュートを決め点差は広がる。 終了間際に並木#14のミドルシュートが決まり, 並木9点リードで折り返す。</p>
3Q	<p>岩井第一のゾーンDFに対して, 並木はボールを回して#4, #6のミドルシュートで加点し差を広げる。 対して岩井第一は, #9のゴール下, バスカンで差を詰める。 終了間際, 岩井第一#9の速攻で点差に詰め寄り3Q終了。</p>
4Q	<p>岩井第一#9のゴール下で1点差とする。岩井第一のゾーンDFに対して並木はミドルシュートを狙うがなかなか決まらず, 岩井第一はDFリバウンドからの速攻, #9のゴール下で逆転。並木はタイムアウトで流れを変えようとするがシューち決まらず, じりじりと点差が広がり始める。残り1分を切り, 並木#4, #6のシュートで点差を詰めるが, 岩井第一が終了間際にも#9のシュートが決まりタイムアップ。スピードとシュート力の並木に対し, 高さを十分に活かした岩井第一が46-38で勝利し, 春の雪辱を果たした。</p>